

概要説明書

概要説明書(その1)	※登録No.	2019D201
技術名称 日々の現場安全管理支援クラウド	※登録年月日	2020.1.31
	※変更登録年月日	2021.9.13
商標名等 モスダッド	開発年月	2019/9/18
分野	<input checked="" type="checkbox"/> 土木分野 <input type="checkbox"/> 建築分野 (必ず、どちらかを選択してください。)	
区分	<input type="checkbox"/> 工法 <input type="checkbox"/> 製品 <input type="checkbox"/> 材料 <input type="checkbox"/> 機械 <input checked="" type="checkbox"/> システム	
キーワード (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心 <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減・生産性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 公共工事の品質確保・向上 <input type="checkbox"/> 景観 <input type="checkbox"/> 伝統・歴史・文化 <input type="checkbox"/> リサイクル	
	自由記入	安全管理、書類、情報共有、KY活動、作業指示、ペーパーレス、データ管理、メッセージ、音声入力、位置情報、システム、画像、リアルタイム、位置検索、Web、クラウド
開発目標 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 省人化 <input type="checkbox"/> 省力化 <input type="checkbox"/> 経済性の向上	
	<input type="checkbox"/> 施工精度の向上 <input type="checkbox"/> 耐久性の向上 <input checked="" type="checkbox"/> 安全性の向上	
	<input checked="" type="checkbox"/> 作業環境の向上 <input type="checkbox"/> 周辺環境への影響抑制 <input type="checkbox"/> 地球環境への影響抑制	
	<input checked="" type="checkbox"/> 省資源・省エネルギー <input type="checkbox"/> 品質の向上 <input type="checkbox"/> リサイクル性向上	
開発体制	<input type="checkbox"/> 単独 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究 ( <input checked="" type="checkbox"/> 民・民 <input type="checkbox"/> 民・官 <input type="checkbox"/> 民・学 )	
	開発会社	(株)SIC桑原 マルティスープ(株)
公的支援助成等(「Made in 新潟 新商品調達制度」)の関連の有無 ※分類の詳細は(その8)参照		
該当の有無	<input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> III <input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> V <input type="checkbox"/> VI	
問合せ先	会社名	株式会社 SIC桑原
	担当部署	専務取締役
	担当者	夏目和幸
	住所	新潟県上越市大字西田中62番地14
	Tel	025-525-9100
	Fax	025-525-0840
	E-mail	<a href="mailto:natsume_kazuyuki@kuwa-soku.co.jp">natsume_kazuyuki@kuwa-soku.co.jp</a>
	ホームページURL	<a href="https://www.kuwa-soku.co.jp">https://www.kuwa-soku.co.jp</a>
新技術の概要※ホームページでの検索結果に表示する技術の概要です(全角127文字以内)		
<p>「モスダッド」は、日々の安全管理書類の作成・管理を支援するシステムです。モバイル端末を使い現場で音声等で簡単に入力。クラウドサーバーに送信・保管されることで作成・取りまとめ作業を効率化します。現場安全管理に関するどんなオリジナル様式も作成が可能です。</p>		
<p><b>新技術の概要</b></p> <p>①何について何をやる技術か？(新規性についてではない)</p> <p>「モスダッド」は工事現場における毎日の安全管理に関する事項について、クラウド型WebGIS技術を活用してより確実に実施し、ペーパーレス化による作業効率向上と安全性向上を図るものです。</p> <p>②従来はどのような技術で対応していたか？(従来の技術についてのみ記載する。新技術との比較ではない)</p> <p>多くの現場では、主任技術者が安全衛生責任者を兼務し、日々の安全管理は、KY日報など多数の安全書類を現場内で紙で作成し運用されている。このため現場の管理者は大変な負担となっている。</p> <p>③公共工事のどこに適用できるか？</p> <p>すべての土木、建設工事現場での適用が可能です。</p>		

## 概要説明書(その2)

技術名称	日々の現場安全管理支援クラウド	※登録No.	2019D201
新規性及び期待される効果			
<p><u>①どこに新規性があるのか？(従来技術と比較して何を改善したのか？)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな様式の安全管理書類もクラウド上で作成を可能にしました。(WebGISを活用)</li> <li>・作成した安全管理書類はシステム内で保存され、いつでもどこでもPCやモバイルで閲覧、出力が可能です。</li> <li>・予めシステム内に工事関係図書を保存することで、現場で設計図面等、工事資料などが必要な場合、現場事務所に戻ることなく、モバイル等でいつでもどこでも閲覧が可能です。</li> <li>・現場で危険ポイントを発見したときは、メッセージ機能を使いリアルタイムで写真を添付して情報をサーバーに送信・保管することが可能です。</li> <li>・GPS機能により、これまで出来なかった、ユーザの現在地情報がWeb地図上でリアルタイムで出来ます。</li> </ul> <p><u>②期待される効果(～が～になる。～を～にすることができる。)</u></p> <p>これまで日々複数の安全管理書類を紙で作成していたが、タブレット等のモバイルを用いて音声入力等により簡単に作成・保存することが出来ます。また、システム化による情報共有で現場に携わる者だけでなく、組織的な安全体制を確立することで、ヒューマンエラーによる労働災害を未然に防ぐことでも繋がります。また、クラウドによるペーパーレス化、作業効率向上による労働時間の短縮にも効果を発揮します。</p> <p><u>③アピールポイント</u></p> <p>安全管理に特化し、自由な様式での作成・管理をクラウド(WebGIS)で実現しました。安全性向上、作業効率及び労働時間の短縮することで、現場を管理する者の負担を大きく軽減しました。「これは有難い！助かる」と言ってもらえるサービスを提供し、常に改善・進化していきます。</p>			
適用条件			
<p><u>①自然条件</u> 使用する端末(タブレット、スマホ等)の使用条件の周辺温度及び湿度の範囲内で利用可能。</p> <p><u>②現場条件</u> 特にありません。</p> <p><u>③技術提供可能地域</u> インターネット環境が利用可能であれば海外や国内のどこでも使用が可能です。</p> <p><u>④関係法令等</u> 特にありません。</p>			
適用範囲			
<p><u>①適用可能な範囲</u> インターネット環境が利用可能であれば海外や国内のどこでも使用が可能です。</p> <p><u>②特に効果の高い適用範囲</u> グループ会社を持つ大手の土木建設会社や広範囲な工事又は大規模工事等で下請け会社が多数に及ぶ状況での効果は特に高いです。</p> <p><u>③適用できない範囲</u> インターネット環境が利用できないエリアでは使用できません。</p> <p><u>④適用にあたり、関係する基準及びその引用元</u> 特にありません。</p>			
留意事項			
<p><u>①設計時</u> ・最低限現場事務所がインターネット通信エリアであることを確認してください。 ・使用するPC及びタブレット又はスマホ端末は、動作保証スペックの範囲内であるか確認をしてください。</p> <p><u>②施工時</u> ・使用する端末は可能な限り防水・防塵効果の高い機器を使用するか、防水・防塵用のケースを使用してください。また、気温の高い日中に端末を車内に置かないでください。故障又は火災の原因になります。</p> <p><u>③維持管理時</u> 現場で使用するタブレット等の端末は、泥やほこりなどが付着した場合は速やかに拭いてください。また、現場では充電用バッテリーを携帯することをお勧めします。</p> <p><u>④その他</u> 電源が確保できない現場事務所では、安全書類が出力できるよう、Wifi機能を持った充電式モバイルプリンターをご用意してください。</p>			

## 概要説明書(その3)

技術名称	日々の現場安全管理支援クラウド	※登録No.	2019D201			
活用の効果						
比較する従来技術	現場安全管理に関する書類作成・保管					
項目	活用の効果		比較の根拠			
経済性	<input type="checkbox"/> 向上 ( )	<input type="checkbox"/> 同程度	<input checked="" type="checkbox"/> 低下 (199.9%)	システム費用の増		
工 程	<input checked="" type="checkbox"/> 短縮 (60.4%)	<input type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 増加 ( %)	安全書類作成時間が短縮		
品 質	<input type="checkbox"/> 向上	<input checked="" type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下			
安全性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上	<input type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下	組織的な安全管理体制		
施工性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上	<input type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下	設計図、資料等どこでもモバイルで確認が可能		
周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 向上	<input checked="" type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低下			
活用の効果の根拠						
	基準数量	1	単位	年		
		新技術(A)	従来技術(B)	変化値A/B(%)		
	経済性	929,050 円	310,728 円	299.9%		
	工 程	5.75 日	14.52 日	39.6%		
●新技術の内訳(初期導入費を含む) <span style="float:right">基準数量: 1年 あたり</span>						
項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
安全書類作成	安全書類5種類	5.75	日	21,400	123,050	0.19h*20.16/8.0h*12ヵ月
初期導入費	システム設定	1.00	式	300,000	300,000	
	安全書類データ作成	1.00	式	50,000	50,000	(10,000円*5種類)
ランニング費用	システム利用料	12.00	ヵ月	38,000	456,000	1~10ユーザ迄
合計					929,050	
●従来技術の内訳 <span style="float:right">基準数量: 1年 あたり</span>						
項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
安全書類作成	安全書類5種類	14.52	日	21,400	310,728	0.48h*20.16/8.0h*12ヵ月
合計					310,728	
1) 労務単価については、国土交通省平成31年2月発表の公共工事設計労務単価の「新潟県」土木一般世話人、21,400円を採用している。						
2) 数量(時間)は、当社が計測した日当たり作業時間を基に積み上げたものです。なお、2019年の1ヵ月平均労働日数を20.16日として計算しています。						
3) 安全書類5種類とは、①「作業日報」②「安全衛生日誌」③「KY日報」④「安全パトロールチェックリスト」⑤「その他の安全管理書類」にあたる帳票類を言う。						
※2年目以降のランニングコスト比較【参考】 <span style="float:right">基準数量: 1年 あたり</span>						
項目	仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	摘要
安全書類作成	安全書類5種類	5.75	日	21,400	123,050	0.19h*20.16/8.0h*12ヵ月
ランニング費用	システム利用料	12.00	ヵ月	38,000	456,000	1~10ユーザ迄
合計					579,050	従来技術比:186.4%

概要説明書(その4)

技術名称	日々の現場安全管理支援クラウド		※登録No.	2019D201														
施工単価	<input checked="" type="checkbox"/> 歩掛りなし <input type="checkbox"/> 歩掛りあり( <input type="checkbox"/> 標準 ・ <input type="checkbox"/> 協会 ・ <input type="checkbox"/> 自社 )																	
○システム初期導入費    1社毎に    300,000 円 ※1. 安全書類様式1枚ごとに、別途料金が必要となります。(料金は別途ご相談) ※2. お客様のご要望によりシステムのカスタマイズが必要な場合、別途、料金が必要です。 ※3. タブレット、スマートフォン等の端末本体及び通信契約の料金は含まれていません。 ○ランニング費用(サービス利用期間は1年以上が条件) ・ 1 ~10ユーザーまで    月額    38,000 円 ・ 11~50ユーザーまで    月額    58,000 円 ・ 51~100ユーザーまで    月額    100,000 円 ・ 100ユーザー以上は、別途ご相談させていただきます。 ※1. データ通信料金は含まれていません。																		
<b>施工方法</b>																		
<table border="0"> <tr> <td>①御見積の提示</td> <td>⑧初期設定作業</td> </tr> <tr> <td>②契約のお手続き</td> <td>⑨動作試験</td> </tr> <tr> <td>③計画、準備</td> <td>⑩システムご利用開始+サポート</td> </tr> <tr> <td>④システム設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤Web,DB,appサーバーの構築</td> <td>※⑧による初期設定作業をお客様で実施する場合は、</td> </tr> <tr> <td>⑥プログラム開発</td> <td>⑦後にシステムご利用開始となり、その後の設定となります。</td> </tr> <tr> <td>⑦システム試験</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※モバイル端末の準備、通信の契約が事前に必要となります。</p>					①御見積の提示	⑧初期設定作業	②契約のお手続き	⑨動作試験	③計画、準備	⑩システムご利用開始+サポート	④システム設計		⑤Web,DB,appサーバーの構築	※⑧による初期設定作業をお客様で実施する場合は、	⑥プログラム開発	⑦後にシステムご利用開始となり、その後の設定となります。	⑦システム試験	
①御見積の提示	⑧初期設定作業																	
②契約のお手続き	⑨動作試験																	
③計画、準備	⑩システムご利用開始+サポート																	
④システム設計																		
⑤Web,DB,appサーバーの構築	※⑧による初期設定作業をお客様で実施する場合は、																	
⑥プログラム開発	⑦後にシステムご利用開始となり、その後の設定となります。																	
⑦システム試験																		
<b>残された課題と今後の開発計画</b>																		
①課題 現場事故の90%以上といわれる「ヒューマンエラー」を防止するための対策として、各組織のKY活動実績を蓄積し、AIの活用による危険ポイントの自動抽出などして、ヒューマンエラーを未然に防止することを、「モスダッド」の最重要課題として取り組んでいく。																		
②計画 将来的に建設現場でのKY活動のAI化は、「作業の効率化」と「安全性向上」の観点から、必ず必要性に迫られると考える。AI事業ノウハウをもつ、ステークホルダーと連携し、ワーキング活動などを行いながら3年後の実現を目指したい。また、「事故事例紹介VTR」をリンクするなど、より効果的な活動を支援できるシステムを目指していきたい。																		
施工実績	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし (実証試験実績のみ)																	
新潟県の公共事業	0																	
他の公共機関	0																	
民間等	0																	
<b>特許・実用新案</b>				<b>番 号</b>														
特 許	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 出願中 <input type="checkbox"/> 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> なし																	
実用新案	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 出願中 <input type="checkbox"/> 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> なし																	
他の機関による 評価・証明	証明機関																	
	制度名																	
	番号																	
	評価等年月日																	
	証明等範囲																	

概要説明書(その5)

技術名称	日々の現場安全管理支援クラウド	※登録No.	2019D201
概要図、写真等			

<システム構成図>



リアルタイムな状況把握と安全管理書類の電子化により事務作業を軽減



